

第2次生駒市教育大綱 アクションプラン

＜令和4年度＞

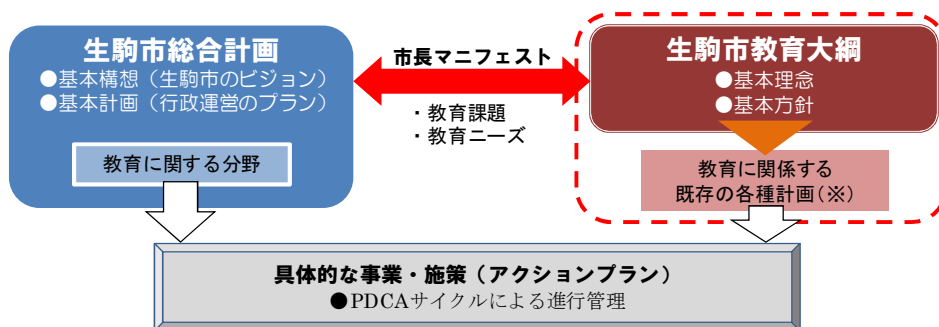


生駒市教育委員会

第 2 次生駒市教育大綱アクションプランとは

生駒市では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 1 条の 3 の規定に基づき、令和 2 年 6 月に一部を改訂した市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱である「第 2 次生駒市教育大綱」を定め、本大綱に基づく事業・施策を進めています。

第 2 次生駒市教育大綱で定めた”基本理念”と”基本方針”に基づく施策・事業や、第 6 次生駒市総合計画第 1 期基本計画及び既存の計画における教育分野に関する事業等を整理し、この 4 年間で特に重点的に取り組むべき事業を定めたものを『アクションプラン』とし、個々の「事業」を設定するとともに、各年度の具体的な「取組内容」を掲げ、得られる効果として「達成目標」を定めています。



第 2 次生駒市教育大綱アクションプランの期間

第 2 次生駒市教育大綱については、期間を策定の日から 4 年間としています。アクションプランについては、第 6 次生駒市総合計画第 1 期基本計画や市長マニフェスト、教育課題、社会ニーズ等を踏まえた事業を記載するとともに、毎年度、事業ごとに目標や取組内容の達成状況・効果等の点検評価し、社会情勢等を踏まえ、柔軟に取組内容や設定目標等の見直しを図っていくこととします。

第 2 次生駒市教育大綱アクションプランの進行管理

第 2 次生駒市教育大綱については、4 年に 1 回の改訂としていますが、毎年度策定するアクションプランについては、実行と改善を絶えず繰り返し、実効性を担保したシステムとします。

外部評価については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況について、学識経験者の点検・評価を行うこととなっており、これを活用して行うものとします。

第2次生駒市教育大綱体系図・目次

基本理念 「遊ぼう」「学ぼう」「生きよう」 みんなでいこまを楽しもう 頁

基本方針1 子育てを楽しめる地域づくり

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | 保護者支援の場・コミュニティづくり | 1 |
| | <ul style="list-style-type: none">・子ども家庭総合支援拠点の充実・地域で支え合う子育ての推進・男性の育児を促す取組の推進【変更】・待機児童解消に向けた取組の推進・地域子育て支援拠点事業・学童保育の充実・家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援 | |
| 2 | 「遊び」を「学び」につなぐ就学前教育の充実 | 4 |
| | <ul style="list-style-type: none">・幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ保幼小接続事業・保護者・地域と連携した特色ある幼稚園運営の取組・公立幼稚園のあり方に関する検討事業【変更】 | |

基本方針2 21世紀を生き抜くしなやかでたくましい人づくり

- | | | |
|---|--|----|
| 1 | 「地域に開かれ、地域とともにある学校づくり」の推進 | 6 |
| | <ul style="list-style-type: none">・コミュニティスクール(学校運営協議会制度)の推進【変更】 | |
| 2 | ICT機器を活用した新たな学びの創出と時代に応じた環境整備 | 7 |
| | <ul style="list-style-type: none">・GIGAスクール構想をはじめとした令和の日本型教育の実証事業・ICTを活用した教育の推進・ICT活用教育リーダー育成研修の実施・プログラミング教育の推進・ICT活用教育支援事業【変更】・小・中学校のあり方検討事業【変更】・中学校トイレ改修事業【変更】・学校施設の計画的な大規模改修事業【変更】・学校給食センター整備事業 | |
| 3 | 多様性を認める柔軟性とやさしい心の育成 | 11 |
| | <ul style="list-style-type: none">・自殺対策推進事業【変更】・ICT機器を安全に活用するための情報モラル教育の推進・いじめ防止等の施策推進【変更】・特別支援教育の充実・小学生を対象とした適応指導教室の開設【新規】 | |
| 4 | 主体的に学び、挑戦を続けるたくましい心身の育成 | 13 |
| | <ul style="list-style-type: none">・読書活動・学校図書館の充実・社会に開かれた学校教育推進事業・部活動支援事業・生駒子どもチャレンジ補助事業・チャレンジ！やさしくたくましいいこまっ子キャンプ | |
| 5 | 「楽しい授業づくり」のための教職員の育成と環境整備 | 15 |
| | <ul style="list-style-type: none">・教職員がいきいきと子どもと向き合う時間創造プログラムの推進【変更】・グローバル時代に対応した外国語教育の推進・問題発見力や他者と協働するコミュニケーション能力の育成 | |

基本方針3 すべてのライフステージで、楽しみながら学び、地域とつながる機会づくり

- | | | |
|---|--|----|
| 1 | すべての人が楽しく、安心して成長し、活躍できる機会の創出 | 17 |
| | <ul style="list-style-type: none">・幅広い世代への学ぶ機会の提供と地域の人材活用・市民同士の交流や地域参画を促す学びの場の展開【新規】・高齢者の学びへの意欲向上と、学びを「行動」につなげる仕組みづくり・困難を抱える子ども・若者に対する支援の充実・多様性を認め合う場の提供・家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援【再掲】 | |
| 2 | 人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり | 20 |
| | <ul style="list-style-type: none">・子ども読書活動の充実【変更】・「人を通して知る」「本を通して人を知る」とキャッチフレーズとするビブリオバトル全国大会の開催・市民との連携や「協創」のもと、まちづくりの拠点となる図書館づくり・図書館読書バリアフリー事業【新規】 | |
| 3 | 歴史・伝統文化・芸術を通じた、より豊かなまちの実現 | 22 |
| | <ul style="list-style-type: none">・『生駒市史』編さん事業【変更】・歴史・伝統文化の学びの場の提供と情報発信・市民との「協創」による「音楽のまち生駒」の発信 | |
| 4 | 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展 | 24 |
| | <ul style="list-style-type: none">・第2次スポーツ推進計画策定事業【新規】・総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業・みんなのスポーツ推進事業【変更】・トップアスリート連携事業 | |

<子育て・就学前教育>




基本方針 1 子育てを楽しめる地域づくり




1 保護者支援の場・コミュニティづくり




[現状と課題]



子育て世代の保護者が孤立せず、子どもたちが安心して成長できるよう、子育てに関する悩みを共有・相談できる場の設定や子育てを地域で支え合うためのコミュニティを構築していく必要があるとともに、待機児童の解消に向けた取組や学童保育の充実など、国の幼児教育・保育の無償化や共働き世帯の増加、保護者ニーズの多様化を踏まえた保育サービス、学童保育の充実を図っていくことが必要となっています。




[具体的な事業・取組内容と目標]



事業名	子ども家庭総合支援拠点の充実			
事業の概要	子育て家庭と妊産婦等を支援するため、関係機関と連携し支援することにより、虐待の未然防止・早期発見に努める。			
目標名/現状値	—		—	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・拠点に必要な専門職の配置及び相談体制の充実 ・生駒市要保護児童対策地域協議会の運営			
目標値	—	—	—	—
担当課	子育て支援総合センター・こどもサポートセンター			

事業名	地域で支え合う子育ての推進			
事業の概要	・ファミリー・サポート事業の周知を図り、子育てを地域で支えあうためのコミュニティを構築する ・子育てシェアを広げるための地域交流会の開催、及び地元ママサポーターや会員による子育てシェアの拡大をサポートする			
目標名/現状値	—		—	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・ファミリー・サポート事業の周知 ・子育てシェアの交流会の開催、及び事業周知のサポート			
目標値	—	—	—	—
担当課	子育て支援総合センター			

事業名	男性の育児を促す取組の推進【変更】			
事業の概要	父親が育児を自らのことと捉えられるよう、父親の子育てを後押しする事業を実施する。			
目標名/現状値	父親向け・夫婦向け講座の回数		4回(令和2年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・パパセミナー/3期 ・夫婦で聞く前向き子育てセミナー/1回	 ・Papa's みっきランドの開催		 ・Papa's みっきランドの実施結果を踏まえた講座等の検討
目標値	—	—	5回	5回
担当課	子育て支援総合センター			

事業名	待機児童解消に向けた取組の推進			
事業の概要	令和6年度までの待機児童解消に向け、小規模保育所の新設、保育人材確保、保育コンシェルジュ相談事業を実施する。			
目標名/現状値	待機児童数(各年度4月1日現在)		65人(令和2年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・小規模保育所の開設に向けた公募 ・保育士確保事業の実施	・小規模保育所の公募等、地域型保育事業の推進 ・保育士確保事業の実施		
目標値	122人	108人	63人	5人
担当課	こども課			

事業名	地域子育て支援拠点事業			
事業の概要	乳幼児及びその保護者の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。			
目標名/現状値	利用人数		34,684人(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・年間を通して、市内10か所で事業実施			
目標値	46,568人	47,067人	47,571人	48,081人
担当課	こども課・子育て支援総合センター			

事業名	学童保育の充実			
事業の概要	増加する学童保育需要に対応するため、生駒市学童保育運営協議会が運営する学童保育所の環境整備、指導員確保などによる体制づくりに取り組むとともに、新たなニーズに応えるため、民間事業者による学童保育事業を促進する。			
目標名/現状値	民間学童保育所数		6 か所	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会に対する支援 ・民間事業者を対象としたセミナーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者参入を図るための公募 ・運営協議会に対する支援 ・民間事業者に対する支援 		
目標値	6 か所	6 か所	7 か所	8 か所
担当課	こども課			



事業名	家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援			
事業の概要	子育ての不安解消や地域でのつながりづくりなどを目的に、地域で子育て支援等に関わる市民との協働により立ち上げた生駒市家庭教育支援チーム「たけのこ」を中心に、学校園などとの連携のもと親子や保護者を対象とした交流事業や家庭教育に関する情報発信などに取り組む。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援チーム「たけのこ」による取組の実施 ・取組の情報発信 ・チームメンバーの研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校園への訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別相談の試行 	
目標値	-	-	-	-
担当課	生涯学習課			


2 「遊び」を「学び」につなぐ就学前教育の充実


[現状と課題]

本市では、3歳児保育希望者の全員受入れや預かり保育、幼小中連携事業など特色ある幼稚園運営に取り組んでいますが、共働き世帯の増加や保護者ニーズの多様化により幼稚園の園児数は減少傾向にあります。より一層就学前教育の充実を図るため、引き続き保幼小接続カリキュラムをはじめとする特色ある幼稚園運営を実施していくとともに、今後の幼稚園の役割について検討を行っていく必要があります。

[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ保幼小接続事業			
事業の概要	保育所と幼稚園の学びを連続性・一貫性のある教育として小学校へつなぐ。			
目標名/現状値	保幼小推進接続会議の開催回数		3回(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・2学期からの推進会議実施 ・職員間交流の計画と実施	・推進会議実施 ・園児及び職員間交流の計画と実施		
目標値	2回	3回	3回	3回
担当課	こども課・教育指導課			

事業名	保護者・地域と連携した特色ある幼稚園運営の取組			
事業の概要	「遊び」を「学び」につなぐ幼児教育を可視化し、保護者・地域の市民力を保育に取り入れ、特色ある幼稚園運営を行う。			
目標名/現状値	保護者・地域との協働回数		6回(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・保育を可視化し、分析する職員研修の実施 ・教育目標を発信し、保護者・地域の保育参加を実施	・保育を可視化するためプリント作成、配布 ・コロナ禍で可能な保育参加活動を実施 ・園評価をホームページに掲載	・コロナ禍における保護者、地域との協働にかかる取組の検討 ・教育目標を発信する手段を工夫し、発信回数を増加	
目標値	6回	6回	6回	6回
担当課	こども課・各幼稚園			

事業名	公立幼稚園のあり方に関する検討事業【変更】			
事業の概要	令和2年2月に答申を受けた「今後の生駒市立幼稚園のあり方について」を踏まえ、幼稚園のこども園化の実現性や園規模の適正化に向けた検討を進めていく。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・答申を踏まえた公立幼稚園のあり方に関する検討	・地域協議会の開催 ・協議会からの意見書を踏まえた方向性の検討	・壱分幼稚園こども園化への検討 ・その他、方向性に基づく各種取組の検討、実施	
目標値	-	-	-	-
担当課	こども課			

<学校教育>


基本方針 2 21世紀を生き抜くしなやかでたくましい人づくり

1 「地域に開かれ、地域とともにある学校づくり」の推進

[現状と課題]

これまでも学校は地域活動の拠点として、地域ぐるみなどの活動によって、保護者や地域住民に支えられて運営されてきましたが、学校運営に関してさらに保護者や地域に関わってもらう仕組みを推進し、学校と地域が一体となって、子どもたちの学びを支えていくことが求められています。

[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	コミュニティスクール(学校運営協議会制度)の推進【変更】			
事業の概要	学校と地域住民等が力を合わせて子どもたちの成長を育むため、地域住民等が学校運営に取り組むことが可能となる学校運営協議会を各小・中学校に設置し、地域とともにある、地域に開かれた学校を推進する。地域の現実に即した当事者能力を子どもたちに育むため、学校運営協議会によるカリキュラムの提案も歓迎する。			
目標名/現状値	学校運営協議会設置校数		0校(令和元年度)	
	学校運営協議会の開催回数		0回(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・学校運営協議会をモデル校に設置、開催	・学校運営協議会を全小中学校に設置、開催	・学校運営協議会の開催	
目標値	3校・6回	全校・38回	全校・57回	全校・57回
担当課	教育指導課・教育総務課			


2 ICT機器を活用した新たな学びの創出と時代に応じた環境整備



[現状と課題]



主体的・対話的で深い学びを充実するための一つ的手段として、1人1台のPC端末やLAN環境の整備などの環境整備を行いました。この環境を有効に活用するため、積極的にICT機器を活用し、子どもたちの協働活動や習熟度別学習などの新たな学びのスタイルを創り上げていくことが求められています。そのために新しい発見や豊かな発想が生まれるような授業の研究と実践(改善)を推進する必要があります。


また、老朽化が進む学校施設について、厳しい財政状況や将来的な児童生徒数も踏まえて計画的に改修を進めていく必要があります。


[具体的な事業・取組内容と目標]


事業名	GIGA スクール構想をはじめとした令和の日本型教育の実証事業			
事業の概要	GIGA スクール構想に基づき配備された児童生徒1人1台のPC 端末を効果的に利用することにより、ICT を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実による新しい学びの形をいこまモデルとして提案し、日常的な指導において日々改善を図ることで効果を定着させる。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		<ul style="list-style-type: none"> 事業内容の検討及びモデル校の選定 実施結果を踏まえた検証・メニュー化等の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 全校での実施に向けた各校への周知 各校での実践 	
目標値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			

事業名	ICT を活用した教育の推進			
事業の概要	全小中学校に児童生徒1人1台整備された情報端末を生かした学習指導計画を立案し、日常的学習活動に位置づけることで、学習内容理解の充実を図るとともに、ICTを活用した新しい学習形態を実現する。			
目標名/現状値	活用報告事例数		0件(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> 校内 LAN の整備 1人1台PC 端末を配備 	<ul style="list-style-type: none"> 情報端末を活用した授業の展開 		
目標値	96件	192件	288件	384件
担当課	教育指導課			

事業名	ICT活用教育リーダー育成研修の実施			
事業の概要	校務処理や教材開発などに係る高度な ICT スキルを身に付けた教員を育成することで、学校における ICT 利用の日常化を図るとともに、指導場面における効果的な ICT 利用の形態を提案し、実証することのできる教員の育成を図る。			
目標名/現状値	研修の実施回数		0 回(令和元年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・ICT活用教育リーダー育成研修の実施		・リーダー研修後、各校で職員研修の実施	
目標値	3 回	5 回	7 回	10 回
担当課	教育指導課			


事業名	プログラミング教育の推進			
事業の概要	小学校の学習活動の中でプログラミング的思考の育成を各教科等の授業で進めていくため、「プログラミング教育推進計画」を策定し、プログラミング教育を実施する。			
目標名/現状値	1 校当たりの平均授業時間数		0 時間(令和元年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・プログラミング教育推進計画の作成 ・授業実施 1～4 年:2 時間 5・6 年:6 時間	 ・授業実施 1～4 年:4 時間 5・6 年:8 時間	・授業実施 1～4 年:6 時間 5・6 年:12 時間 ・授業実践の交流	・授業実施 1～4 年:8 時間 5・6 年:14 時間
目標値	20 時間	32 時間	48 時間	60 時間
担当課	教育指導課			

事業名	ICT 活用教育支援事業【変更】			
事業の概要	全小中学校に児童生徒1人1台整備した PC 端末を、授業等で円滑に活用するため、ICT 支援員を配置する。			
目標名/現状値	ICT 支援配置回数		週0回(令和2年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・校内 LAN の整備 ・1人1台 PC 端末を配備	・小中学校 19 校に支援員を週1回配置 ・各校のニーズ等を踏まえ、ICT 支援員の配置についての検証	・R3年度の配置の検証を踏まえた ICT 支援員の配置 ・県域ICT支援センターの活用	
目標値	週 0 回	週 1 回	週 1 回	
担当課	教育指導課・教育総務課			

事業名	小・中学校のあり方検討事業【変更】			
事業の概要	令和2年2月に答申を受けた「今後の生駒市立小・中学校のあり方について」を踏まえ、学校規模の適正化に向けた検討を進めていく。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・答申を踏まえた小・中学校のあり方に関する検討	・地域協議会の開催 ・協議会からの意見書を踏まえた方向性の検討	・方向性に基づく各種取組の検討、実施	
目標値	-	-	-	-
担当課	教育総務課・教育指導課			

事業名	中学校トイレ改修事業【変更】			
事業の概要	老朽化が顕著である全中学校の校舎のトイレ改修(洋式化・乾式化)を順次行い、生徒の日常的な学校環境を改善する。			
目標名/現状値	改修実施校累計数		3 校	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・設計 ・工事	・工事	・生駒南中学校トイレ洋式化改修工事	
目標値	5 校	7 校		
担当課	教育総務課			

事業名	学校施設の計画的な大規模改修事業【変更】			
事業の概要	建設から40年程度経過している学校施設について、老朽化が進んでいることから、順次計画的に改修を行っていく。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			・設計	・設計 ・工事
目標値	-	-	-	-
担当課	教育総務課			

事業名	学校給食センター整備事業			
事業の概要	中学校給食センターの老朽化に伴う施設の改修と更新			
目標名/現状値	-		-	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・基本設計・実施 設計	・工事(2カ年) ・施工管理(2カ 年) ・厨房設備購入 (2カ年)		・工事(床等) ・施工管理(床等)
目標値	-	-	-	-
担当課	学校給食センター			


3 多様性を認める柔軟性とやさしい心の育成



[現状と課題]



平成29年3月に策定した「いじめ基本方針」に基づく具体的な取組を引き続き進めていくとともに、スマートフォンやSNSの使い方など、インターネットリテラシーなどの情報教育の育成にも取り組んでいく必要があります。




また、特別な支援を要する子どもたちが、近年増加傾向にあり、よりきめ細かな特別な支援が必要となることから、さらなる体制の充実が必要となっています。


[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	自殺対策推進事業【変更】			
事業の概要	平成31年3月に策定した「生駒市自殺対策計画」に基づき、「SOS の出し方に関する教育」の研修を実施する。そして児童生徒の心身の状況の把握や児童生徒への相談窓口の周知徹底を行い、スクールカウンセラー等の活用を実施する。			
目標名/現状値	研修回数		0回(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		<ul style="list-style-type: none"> ・養護教諭対象の研修会の開催 ・各校にて職員研修の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修での実施 ・各校にて児童生徒に対して開催 	
目標値	0回	20回	21回	21回
担当課	教育指導課			

事業名	ICT 機器を安全に活用するための情報モラル教育の推進			
事業の概要	情報社会における安全やルールを児童生徒が主体的に考え、正しく理解し行動するための情報モラルを育成する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホサミット2020を開催し、情報端末の適正な利用に関するワークショップの開催 ・ワークショップ結果報告を学校で活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が主体的に考え、正しく行動するためのルール作りの実施 ・スマホサミット2021を開催し、各校の取組の交流 		
目標値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			

事業名	いじめ防止等の施策推進【変更】			
事業の概要	平成29年3月に策定した「生駒市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止、早期発見につながる取組を推進する。			
目標名/現状値	いじめ問題対策連絡協議会開催回数		2回(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・生駒市いじめ問題対策連絡協議会の開催		・「生駒市いじめ防止基本方針」の改訂 ・生駒市いじめ問題対策連絡協議会の開催	
目標値	2回	2回	2回	2回
担当課	教育指導課			

事業名	特別支援教育の充実			
事業の概要	特別支援学級在籍児童生徒の学習支援、機能回復のための環境及び体制の充実を図る。			
目標名/現状値	特別支援教育相談日数		33日(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・特別支援教育相談の実施			
目標値	33日	33日	33日	33日
担当課	教育指導課			

事業名	小学生を対象とした適応指導教室の開設【新規】			
事業の概要	学校に登校しにくい児童に対して居場所となる適応指導教室を生駒南第二小学校の校舎の一部に開設する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			・生駒南第二小学校内に、教育相談室、適応指導教室の開設	
目標値	-	-	-	-
担当課	教育指導課			




4 主体的に学び、挑戦を続けるたくましい心身の育成




[現状と課題]




「生きる力」としての「主体的に行動する力」「課題を見つけ、解決する力」「グローバル時代に対応する語学力」「他者と協働するためのコミュニケーション能力」を育成し、これからの社会の中においても、生き抜く力を身につけることができる学びの環境を充実していくことが求められています。




また、自分の夢を持ち、自己有用感を高めることができる心の教育と健やかな体を育成する取組に引き続き取り組んでいくことが必要です。




[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	読書活動・学校図書館の充実			
事業の概要	現在、小中学校すべてに学校司書を配置しており、一定の効果が得られているが、さらに読書を通じて豊かな人間性を育むため、学校司書の配置を拡充する。			
目標名/現状値	学校司書配置日数 市内中学生ビブリオバトル開催数		週 3 日(令和元年度) 1 回(令和元年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・学校司書を全小中学校に配置 ・ビブリオバトル市内中学生大会の実施			
目標値	週 3 日・1 回	週 3 日・1 回	週 3 日・1 回	週 3 日・1 回
担当課	教育指導課			

事業名	社会に開かれた学校教育推進事業			
事業の概要	あこがれいこまびと講演事業、学校教育創造推進事業、キャリア教育プランナーとの連携事業による、地域出身の文化人、スポーツ関係者、事業者等、社会で活躍されている方との講演等を通して、児童生徒が郷土愛を持ち、自分の夢に向かって生き生きと活動し、自己有用感を持って将来社会で活躍できる人材を育成する。			
目標名/現状値	キャリア教育プランナーとの連携事業実施回数		0回(令和元年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・あこがれいこまびと講演事業、学校教育創造推進事業、キャリア教育プランナーとの連携事業の実施			
目標値	11回	15回	17回	19回
担当課	教育指導課			

事業名	部活動支援事業			
事業の概要	中学校において、専門的な技術指導力を備えた指導者が不在の部に対し、地域の適切な人材を外部指導者として派遣し、部顧問と協力して指導・助言を行わせることにより、部活動を充実させる。			
目標名/現状値	部活動指導員配置時間数		1079 時間(令和元年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・中学校に外部指導者を配置			
目標値	1440 時間	1440 時間	1440 時間	1440 時間
担当課	教育指導課			

事業名	生駒こどもチャレンジ補助事業			
事業の概要	学校の各種コンテスト等に挑戦するために必要となる経費等を補助する制度を創設し、児童生徒の創造性を培い、達成感を味わうとともに、自己肯定感を高める。			
目標名/現状値	実施学校数		2 校(令和元年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・生駒こどもチャレンジ補助事業の継続実施			
目標値	2 校	2 校	2 校	2 校
担当課	教育指導課			



事業名	チャレンジ！やさしくたくましいいこまっ子キャンプ			
事業の概要	既存の自然体験学習のメニューとして防災キャンプを加え、児童の防災意識を高め、命を守ることの大切さを再認識し、災害発生時に自分の命を守る行動を身につける。			
目標名/現状値	実施学校数		12 校	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・各小中学校の判断に基づくいこまっ子キャンプの実施			
目標値	12 校	12 校	12 校	12 校
担当課	教育指導課			




5 「楽しい授業づくり」のための教職員の育成と環境整備



[現状と課題]

教職員の働き方改革に積極的に取り組み、「教職員がいきいきと子どもと向き合う時間創造プログラム」を着実に実施していますが、子どもたちの 21 世紀を生き抜く力を育成するためには、授業が「分かる」「楽しい」と思い、学びの喜びを感じる必要があります。そのためには、教職員が子どもたちとしっかりと向き合い、能力の向上に努めることができる環境づくりが必要です。

[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	教職員がいきいきと子どもと向き合う時間創造プログラムの推進【変更】			
事業の概要	教職員が健康でいきいきとやりがいをもって働ける環境整備を行い、教職員が授業や教材研究等に集中し、ゆとりをもって子どもたちと向き合う時間の拡充を図る。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールサポートスタッフのモデル配置(2校) ・校務支援システムの本格運用 ・給食費徴収システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールサポートスタッフの全校配置 ・校務支援システムの運用 		 ・部活動の段階的な地域移行
目標値	-	-	-	-
担当課	教育総務課・教育指導課			

事業名	グローバル時代に対応した外国語教育の推進			
事業の概要	小学校1年生から英語の楽しさを感じられる取組を行い、小中学校 9年間を通じた系統的な英語教育カリキュラムを実施する。			
目標名/現状値	全国学力調査より「①英語の勉強は好きですか」「②英語の授業で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができましたか」の質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒の割合		小学校(6年)①R2:61.8% ②R2:64.0% 中学校(3年)①R2:56.2% ②R2:59.9%	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・年間小学校 1,2年生で 10 時間程度、小学校3・4年生で35時間英語活動、小学校5・6年生で70時間英語を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置)			
目標値		小学校(6年) ①65.0②65.0 中学校(3年) ①58.0②60.0	小学校(6年) ①67.0②67.0 中学校(3年) ①61.0②62.0	小学校(6年) ①70.0②70.0 中学校(3年) ①65.0②65.0
担当課	教育指導課			

事業名	問題発見能力や他者と協働するコミュニケーション能力の育成			
事業の概要	21世紀を生き抜く力として、授業において、日常の疑問を発見する力やコミュニケーション能力の育成を図るとともに、必要となる教職員の能力育成のための研修を強化する。			
目標名/現状値	生駒市教育研修会参加者数		0人	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・新型コロナウイルス感染症に伴い夏期休業中の研修を厳選したことにより開催せず	・教職員のファシリテーション能力の育成のための研修開催		
目標値	0人	300人	300人	300人
担当課	教育指導課			

<生涯学習>

基本方針 3 すべてのライフステージで、楽しみながら学び、地域とつながる機会づくり

1 すべての人が楽しく、安心して成長し、活躍できる機会の創出




[現状と課題]




すべての市民が各々のライフステージで楽しみながら学び、生涯学習で学んだことを地域で生かす仕組みづくりや、困難を抱える子ども、若者への支援の充実が引き続き必要となっています。また、社会の多様化が進む中、障がいの有無、年齢、性別、国籍などの多様性を認め合う取組についても継続的に行っていく必要があります。




[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	幅広い世代への学ぶ機会の提供と地域の人材活用			
事業の概要	「IKOMA サマーセミナー」など、様々な特技や専門知識等を持った市民自身が先生となって、市民への学びや体験の場を提供するとともに、市民が活躍する機会とする。 また、このような場づくりを市民が主体となって継続的に取り組み、さらに発展していけるよう支援することで、生駒の誇る「市民力」をさらに引き出し、市民の持つスキルやアイデアを活かしたまちづくりにつなげる。			
目標名/現状値	IKOMA サマーセミナー実行委員数		11人(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・市民主体の実行委員会による開催・運営			
目標値	12人	12人	15人	18人
担当課	生涯学習課			




事業名	市民同士の交流や地域参画を促す学びの場の展開【新規】			
事業の概要	主に働き盛り世代をターゲットに、市内の地域資源を活用した学びの場を提供することで、地域への関心や愛着心を高めるとともに、地域や社会生活に関わる様々なテーマをもとに学び合う場を通して市民同士の交流や地域参画を促す。			
目標名/現状値	市民の企画運営による講座数		0件(令和2年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			・「オトナの社会見学」の実施 ・市民が主体的に学び合う仕組みの構築に向けた検討 ・学びのポータルサイトの運用	 ・多様な主体による講座の実施
目標値	—	—	—	3件
担当課	生涯学習課			

事業名	高齢者の学びへの意欲向上と、学びを「行動」につなげる仕組みづくり			
事業の概要	「いこま寿大学」の内容を充実させ、高齢者の学習意欲を引き出すとともに、学びの成果をまちづくりにつなげられる人材を発掘、育成する。 また、「寿生駒連絡協議会」(気らくネット)に代表される同大学の卒業生など有志の市民が地域や学校等と連携しながらまちづくりの担い手として活躍する機会を増やしていけるよう支援を行う。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・社会貢献活動への参加意欲を促す講習会の開設やクラブ学習課程の改善 ・高齢者のニーズや時代の流れを反映するカリキュラムや運営体制等の見直し ・気らくネットによる地域での社会貢献活動の支援 			
目標値	-	-	-	-
担当課	生涯学習課			

事業名	困難を抱える子ども・若者に対する支援の充実			
事業の概要	子ども・若者総合相談窓口「ユースネットいこま」を拠点として、様々な困難を抱える子ども・若者が自立した社会生活を送れるよう、「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」の有効活用及び関係機関との連携のもと必要な支援を行う。			
目標名/現状値	ユースネットいこまの相談者数		118人(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・ユースネットいこまにおける相談支援 ・「生駒市子ども・若者支援ネットワーク」の運営 			
目標値	120人	120人	120人	120人
担当課	生涯学習課			

事業名	多様性を認め合う場の提供			
事業の概要	年齢や性別、障がいの有無や国籍、文化など個々人の違いや多様性を認め合う学びや体験の機会を提供する。			
目標名/現状値	参加者数		58人(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・「ユニバーサルキャンプ in 生駒」の開催			
目標値	60人	60人	60人	60人
担当課	生涯学習課			

【再掲】



事業名	家庭・学校・地域が連携した家庭教育の支援			
事業の概要	子育ての不安解消や地域でのつながりづくりなどを目的に、地域で子育て支援等に関わる市民との協働により立ち上げた生駒市家庭教育支援チーム「たけのこ」を中心に、学校園などとの連携のもと親子や保護者を対象とした交流事業や家庭教育に関する情報発信などに取り組む。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・家庭教育支援チーム「たけのこ」による取組の実施 ・取組の情報発信 ・チームメンバーの研修	 ・学校園への訪問	 ・個別相談の試行	
目標値	-	-	-	-
担当課	生涯学習課			




2 人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり


[現状と課題]




図書館を、グループなどとの「協創」の場として、まちづくりの拠点とすることを目指した取組の充実を図るとともに、市民一人ひとりが誰でも本と身近に親しめる取組を進めていく必要があります。

[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	子ども読書活動の充実【変更】			
事業の概要	子ども読書活動における家庭・地域・学校の新しい連携づくり			
目標名/現状値	生駒子ども読書会議の開催回数		3回(令和2年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・家庭・地域・学校が連携し「トライ！生駒子ども読書会議」を開催		・「家読」推進を図る活動を参加者が各自実施し、会議で意見交換を行う。	
目標値	3回	3回	3回	3回
担当課	図書館			

事業名	「人を通して人を知る」「本を通して人を知る」をキャッチフレーズとするビブリオバトル全国大会の開催			
事業の概要	図書館が本を通じて語り合う場になるとともに、年齢や地域の枠を超えた全国大会を開催する。			
目標名/現状値	ビブリオバトル全国大会の参加者数		304人(うち YouTube230人) (令和2年度)	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・ビブリオバトル全国大会inいこまを開催			
目標値	304人	380人	380人	380人
担当課	図書館			

事業名	市民との連携や「協創」のもと、まちづくりの拠点となる図書館づくり			
事業の概要	市民との連携や「協創」のもと、人と本、人と人をつなぐ事業を行い、新たな文化を創造する「まちづくりのプラットフォーム」となる図書館を目指す。			
目標名/現状値	図書館事業協働ボランティア団体数		10団体(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・市民との「協創」事業の開催、まちかど図書室活動の推進	・市民との「協創」事業の開催 ※移動図書館を導入等による「まちかど図書室事業」の充実	・市民との「協創」事業の開催、まちかど図書室活動の推進	
目標値	10団体	11団体	12団体	13団体
担当課	図書館			



事業名	図書館読書バリアフリー事業【新規】			
事業の概要	障がい、高齢等の理由により、図書館の利用に困難を感じている人が気軽に利用できる図書館を目指し、ボランティアとともに読書推進を行う。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・音訳ボランティア養成講座、音訳サービスの実施 ・宅配サービスの実施	 ・知的障がい者のための代読ボランティア養成講座	 ・知的障がい者のための代読サービスの実施	
目標値	-	-	-	-
担当課	図書館			




3 歴史・伝統文化・芸術を通じた、より豊かなまちの実現




[現状と課題]

市内の豊かな歴史や伝統文化を活用し、市民が郷土愛を育むことができる取組を進めていく必要があります。また、市民が質の高い文化や芸術に触れる機会や、全国に誇る吹奏楽など、文化芸術活動への取組や成果を発表できる機会の充実を図っていく必要があります。

[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	『生駒市史』編さん事業【変更】			
事業の概要	『生駒市史』編さん事業は、昭和 60 年に最終巻を発刊し終えたが、その後 30 年間にわたって行われた発掘調査や古文書調査等の新たな成果が蓄積されている。加えて、生駒市を取り巻く状況は大きく変化してきており、市制 50 周年を記念して新たな「生駒市史」を編さんする意義は大きい。優れた専門性を備えた市内在住研究者や学校関係者、ボランティアの参画により「生駒市史」の編さんを行う。			
目標名/現状値	—		—	
各年度の 取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・編さん事業準備 会開催	・編さん委員会開 催 ・方針決定 ・補充調査 ・記念講演会	・編さん委員会開 催 ・補充調査 ・史料集1発刊 ・記念講演会 ・地域学習イベン ト ・ニューズレター発 行	 ・史料集2発刊 
目標値	—	—	—	—
担当課	図書館			

事業名	歴史・伝統文化の学びの場の提供と情報発信			
事業の概要	市内に存在する有形・無形文化財の保存・活用、伝統文化に親しむ機会の拡充や継承を進めるほか、生駒ふるさとミュージアム等を拠点とした郷土学習の場の提供や歴史文化の発信を行う。 あわせてデジタルミュージアムによる情報発信を行うことで、市民が容易に生駒の歴史や伝統文化に触れることができる環境を整備する。			
目標名/現状値	—		—	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> 市内小学校6年生への「茶道体験教室」の開催 ふるさとミュージアムにおける企画展等の開催 デジタルミュージアムの運営と周知 「鷹山家文書」等古文書活用事業の実施 			
目標値	—	—	—	—
担当課	生涯学習課			

事業名	市民との「協創」による「音楽のまち生駒」の発信			
事業の概要	「市民みんなで創る音楽祭」など市民の企画提案によるコンサートの開催を通じて、市民が身近に様々なジャンルの音楽に親しめる機会を提供する。 また、吹奏楽を愛する市民により結成された「生駒市民吹奏楽団」の活動を支援するとともに、市内学校の吹奏楽部・バンド等との連携のもと、合同演奏会などの開催を通じてあらゆる世代の市民に吹奏楽や音楽の楽しさを提供・発信する。			
目標名/現状値	「市民みんなで創る音楽祭」提案団体数		11 団体(令和元年度)	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> 「市民みんなで創る音楽祭」の開催 市民吹奏楽団の運営、事業開催 			
目標値	12 団体	12 団体	13 団体	14 団体
担当課	生涯学習課			




4 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展





[現状と課題]




市民誰もが個々のライフスタイル・ライフステージに応じて身近にスポーツを楽しむことができる環境づくりを地域のスポーツ団体等と連携して、引き続き進めていくとともに、地域スポーツの中心的な存在として期待される総合型地域スポーツクラブの発展を支援していくことが求められています。

[具体的な事業・取組内容と目標]

事業名	第2次スポーツ推進計画策定事業【新規】			
事業の概要	本市スポーツ推進の基本的な方針を示す「生駒市スポーツ推進計画」が、令和5年度で計画期間が終了するため、次期計画となる「(仮称)第2次生駒市スポーツ推進計画」を策定する。			
目標名/現状値	-		-	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			・スポーツに関する市民意識調査等の実施	・第2次スポーツ推進計画策定
目標値	-	-	-	-
担当課	スポーツ振興課			

事業名	総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業			
事業の概要	誰もが身近な地域で気軽にスポーツ活動が行えるよう、市内の総合型地域スポーツクラブの発展を支援するとともに、新たなクラブの設立に向け、関係団体への情報提供や人材育成を行う。			
目標名/現状値	市内クラブの会員数		807人	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・各クラブに対する活動支援 ・新規クラブ設立に向けた情報提供や人材育成		 ・新規クラブ設立準備支援	 ・新規クラブ設立
目標値	850人	900人	950人	1,000人
担当課	スポーツ振興課			

事業名	みんなのスポーツ推進事業【変更】			
事業の概要	子どもから高齢者、障がい者などあらゆる市民が、スポーツに親しみ、楽しむ機会の充実を図る。			
目標名/現状値	みんなのスポーツ推進事業の開催		5回/年	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・いこまスポーツの日の開催(1回) ・障がい者対象スポーツ事業の開催(4回) ・障がい児用運動プログラムモデル事業の実施 		 <ul style="list-style-type: none"> ・車いすバスケ体験会の実施 ※企業版ふるさと納税を活用 	 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者対象スポーツ事業の開催(5回) ・障がい児用運動プログラム事業の実施 
目標値	5回	5回	5回	6回
担当課	スポーツ振興課			

事業名	トップアスリート連携事業			
事業の概要	スポーツに憧れや夢を抱けるように、メダリストやトップアスリートを招き、スポーツ教室や講演会を開催し、有名スポーツ選手と触れ合う機会をつくる。			
目標名/現状値	アスリート連携事業の実施		5回/年	
各年度の取組内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室や講演会の実施 			
目標値	5回	5回	5回	5回
担当課	スポーツ振興課			

第2次生駒市教育大綱 アクションプラン<令和4年度>
生駒市教育委員会 教育こども部 教育総務課
〒630-0288 奈良県生駒市東新町 8 番 38 号
電話:0743-74-1111(代表) FAX:0743-74-9100
<https://www.city.ikoma.lg.jp/>